



◆ Ff-XT28s05_ABo_To 細胞情報(日本人アレル頻度 3 位^(※1)HLA ホモドナー由来 HLA 編集^(※2) iPS 細胞)

クローン名	Ff-XT28s05_ABo_To # 14-4	細胞種	ヒト iPS 細胞
由来細胞	ヒト末梢血	人種	日本人
継代数	27	性別	男性
ラベル名	19A77	製造年月日	2019 年 5 月 7 日
培地	StemFit AK03N	細胞培養基質	iMatrix-511MG
培養方法	Feeder-free 法		
ゲノム編集方法	CRISPR-Cas9 ^(※2)		
提供申込方法	本細胞の使用をご希望の際は、下記サイトをご確認下さい ; https://www.cira-foundation.or.jp/j/ourservice-ja/stock.html		

(※1) Reference; Okita, *et. al.*, Nat Methods. 2011 8(5): 409-412

(※2) Reference; Huaigeng Xu, *et al.* Targeted Disruption of HLA Genes via CRISPR-Cas9 Generates iPSCs with Enhanced Immune Compatibility. Cell Stem Cell. 2019 Apr 4;24(4):566-578.

For Research Use Only

試験結果

試験項目	試験方法	結果
無菌試験	パクテアラート法	陰性
マイコプラズマ否定試験	PCR 法	陰性
エンドトキシン試験	カイネティック比濁法	≤ 5 EU/mL
形態	顕微鏡観察	ヒト ES 細胞様
染色体検査	G バンド分析	46,XY[20]
STR 解析	PCR・キャピラリー電気泳動法	ドナー細胞と一致
SNV/Indel ^(※3)	全エクソーム解析	ゲノム編集の標的遺伝子である HLA-A と CIITA 以外に、COSMIC census 及び shibata list ^(※4) に該当するアミノ酸変化を有する SNV/Indel は検出されず
HLA 領域の解析	全エクソーム解析	・ HLA-A、HLA-B および CIITA 上に意図した変異を確認 ・ HLA-F 上に意図しない塩基挿入変異を確認。
生細胞数 (解凍後)	セルカウンター ^(※5) にて計測	2.17±0.13×10 ⁵ cells (生細胞率 81±4%)
増殖細胞数 (解凍後)	6 日間の培養後、細胞数をセルカウンター ^(※5) にて計測 ^(※6)	11.52×10 ⁵ cells (播種数 : 0.97×10 ⁵ cells)

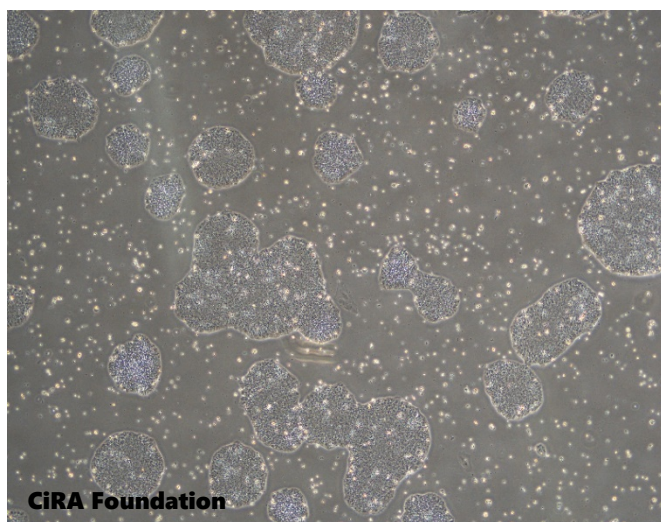


(※3) SNV/Indel; Single nucleotide variants /Insertion Deletion

(※4) 「平成 25 年 8 月 20 日付け PMDA 科学委員会 『iPS 細胞等をもとに製造される細胞組織加工製品の造腫瘍性に関する議論のまとめ』」 参照

(※5) ThermoFisher 社 Countess II®使用

■細胞形態



ご不明な点はお問い合わせ下さい

[\(\[ips-request@cira-foundation.or.jp\]\(mailto:ips-request@cira-foundation.or.jp\)\)](mailto:ips-request@cira-foundation.or.jp)



当 HP 記載の内容について、無断転載はお控えください